

# 学群・学類・研究科・学系

EDUCATIONAL AND RESEARCH SYSTEMS

## 学群・学類(教育組織 Educational Systems)



福島大学では、教育組織と研究組織を分離した「学群・学類・学系制」を導入し、教育や研究における教員の相互交流を推進している。人文社会学群に「人間発達文化学類(旧教育学部)」「行政政策学類(旧行政社会学部)」「経済経営学類(旧経済学部)」の3学類を、理工学群に「共生システム理工学類」を、農学群に「食農学類」を置いている。人文社会学群には社会人教育を担う「行政政策学類夜間主」を設置している。



### 人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences

## 人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture

### 生涯を通じた学びや人の成長を支える人材を育成

人間発達文化学類では、生涯にわたる人間の発達を個人・社会・文化との関わりにおいて支援していく人材の養成を目指しており、学校教員をはじめとして、社会の様々な分野で活躍する教育関係者、人間発達の支援者を育てる。学生は、自らの興味・関心や目指す進路に応じて、1年次から専門のコースに所属し、各コースの用意するプログラムを選択して学ぶ。この学びにより、専門に関する確かな知識・技術と実践的な応用力を身につけることができる。各種免許・資格等のうち、保育士・幼稚園教員は心理学・幼児教育コースで、特別支援学校教員は特別支援・生活科学コースで、小学校・中学校・高等学校教員は全コースで養成している。

教育実践コース	学校現場で子どもの学びを支え、確実な成長を助ける学校教員として求められる実践力をつけることを目指す
心理学・幼児教育コース	人の行動・心理についての知識を得て、科学的手法により研究を行う心理学と、乳幼児の発達を学び、幼児期にふさわしい経験を探る幼児教育について学ぶ
特別支援・生活科学コース	知的障害・肢体不自由・病弱などサポートを必要とする子どもたちの発達支援や家庭・地域社会に関わる生活科学の基礎について学ぶ
芸術・表現コース	芸術の意義を理解し、音楽や美術に関わる力量を理論的、実践的に身につけるための学びを行う
人文科学コース	言語や文学、地域や社会のあり方、その歴史や思想など、文化について広く深く学び、地域の文化を継承し、発展させていく力を養う
数理自然科学コース	身近な自然や先端的課題の中から数学や自然科学に関わる諸問題を見だし、それらを探究的に解決する学びを行う
スポーツ健康科学コース	スポーツ技能の向上と指導力を高め、生涯にわたるスポーツライフの実現と健康福祉について学ぶ

## TOPICS

### 福島の教育的課題に取り組む

2014(平成26)年度から「学校教育支援実習」を新たな実践実習科目として設定した。これは、学校ボランティア活動をもとに学校での教育活動を支援しながら子どもたちへの理解を深め、現場の課題に取り組んでいくものである。また、放射線と健康に関する基礎的知識や復興教育に携わる際の実践的知識と心構えなどを学ぶ「復興教育学」も開講している。本学類では、このような学びや実践を通して福島の教育的課題に取り組んでいく力の向上を図り、福島の次世代を育てる学校教員の養成に努めている。

本学類生は大学での様々な学びをもとに、双葉郡の新たな教育を創造する取り組みにも積極的に関わって活躍している。



ふたば未来学園高校での実習支援活動



**地域や人々の暮らしの貢献へ学際的・実践的に取り組む**

行政政策学類は、法・地域・行政・社会・文化等学際的な観点から、地域社会が直面している諸課題を学び、地域の人々や自治体等様々な主体とともに実践的な学びを得て、新しい地域社会づくり、及び地域社会の活性化に貢献する主体的な人材を養成する。また、本学唯一の社会人教育の夜間主を設けており、世代間の価値観の融合を学びに活かしている。これまで、地方・国家公務員をはじめ、様々な公共部門での職業人を輩出している。

地域政策と法コース	法や行政の仕組みを知り、政策づくりから見直しまでの一連のプロセスに取り組む
地域社会と文化コース	地域社会と文化形成にかかわる幅広い知識を習得し、新しい地域づくりを提案し実践をめざす
夜間主(社会人教育)	柔軟なカリキュラムで「学び」と「社会人としてのキャリア」を支える(コースは昼と同様)

**TOPICS**

**2年次演習学生の福島市主催イベントへの参加**

2年次で開講される問題探究セミナーⅡ・Ⅲは、「地域政策と法コース」「地域社会と文化コース」の所属が決定したのちに開講される演習形式の必修科目であり、行政政策学類ではいずれのクラスにおいても、必ずアクティブ・ラーニングが実施されるという特徴を持つ。

「地域政策と法コース」の法学クラスでは、法的な考え方に必要な「物事の本質を見抜く力」「正当な価値判断をする力」「正しい法解釈を実践する力」などの修得を目指しているが、ときには学習活動の実践として市主催のイベントへも参加する。こうした実践の場では、地域のなかで特に現れている問題・自分たちにも身近な問題に対して、これまでの学習成果を発揮するためには何が良いかを学生たち自身で考える姿勢が求められる。例えば、食品ロスやごみ減量といった社会問題を扱った際には、行政政策・法律・市民運動などさまざまな分野における取組があり、それぞれの目標達成のためには何を本質としてとらえるべきなのか、異なる価値観がある中で福島市としてはどのような判断を下すことがより良いのかを、他の行政組織の取組みなどと比較しながら探り、調査をまとめあげた。

ここで行われるアクティブラーニングは、進級後に専門演習や卒業研究等で調査発表が必要となることもあり、学生たちにとってその基礎をつくる活動となっている。



SDGsをメインテーマにしたイベントでの「食品ロスやごみ減量についての調査発表」のパネル展示

**100年の実績と未来への革新、福大経済**

経済経営学類は、旧制福島高等商業学校以来の100年の実績を未来においてより輝かしいものとするべく革新を続けている。現在、本学類では経済学コース、経営学コースの2コースに加え、両コース横断的なグローバル・エキスパート・プログラムを設定し、両コースで学ぶ知識、技能を世界のステージで応用できる人材を育成する。2コースの下には、学生の多様な興味関心と将来の進路に対応すべく、4つの履修モデルを設定している。

経済学コース	現代の経済社会を理解し、経済の理論と応用に関わる専門的知識・能力を修得させる
経営学コース	現代の経済社会を理解し、地域経済と経営、会計と金融の専門的知識・能力を修得させる

**TOPICS**

**グローバル・エキスパート・プログラム**

当プログラムは、異なる文化的背景を持つ人々の中で他者に共感しつつ、自らの周りの諸課題を地球規模で考える人材育成を目的とし、欧州評議会が提唱する複言語主義に基づき、日本語、英語とともに、英語以外の外国語の学修を義務づけている。学生は、身につけた外国語運用能力を武器に、留学、海外調査、海外インターンシップなど異文化活動に参加することで、実践経験と知識をバランスよく積み重ね、自らの学修をより深いものとしている。早ければ2年次後期から1年間の留学が可能である。また、これまでに、テキサス州ヒューストン市役所でのインターンシップ、ヨーロッパやアジアの数カ国で「食」「観光」「消費行動」に関する共同調査を実施し、その成果を社会に対して積極的に発信してきた。認定基準を満たした学生には、就職活動にも利用できるよう、第6セメスター終了時に認定証を交付している。



「消費行動」に関する共同調査・発表(「ワールドマーケット」於アオウゼ)



## 共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science

### システム思考の理工系人材の育成

共生システム理工学類では、現代社会や地域の問題をシステム科学的にとらえ、その解決に主体的に寄与できる、広い視野を持った理工系人材を育成する。そのため、人・産業・環境の共生に関わる多岐にわたった教育を行い、実践的研究を経験する機会を提供する。

1年次では幅の広い理工学の基礎を学び、2年次からは9コースの専門分野に分かれて深く学び、3年次後期からは研究室に配属されて演習や卒業研究を行う。

数理・情報科学コース	情報社会に貢献できる数理科学・数学、情報科学を学ぶ
経営システムコース	経営の諸問題を整理し工学的手法で解決する方法を学ぶ
物理・システム工学コース	ものや技術の創出に関わる物理や機械・電気工学を学ぶ
物質科学コース	先進的なものづくりのための物質・材料関連分野を学ぶ
エネルギーコース	持続可能な社会のための省・創・蓄エネの技術を学ぶ
生物環境コース	生物と環境の関係、自然史、生物保全の関連分野を学ぶ
地球環境コース	地球環境の現象を解明し問題解決を目指す科学を学ぶ
社会計画コース	持続可能な社会の構築を目指す総合的な計画方法を学ぶ
心理・生理コース	心の働きや脳の仕組みを心理学や生理学から学ぶ

### TOPICS

#### 地域の課題に取り組む学生達

廃炉や除染に関する技術・再生可能エネルギー・福島県内の動植物・猪苗代湖や阿武隈川など、福島県に関係する研究テーマを数多く扱っている。そのため、見学やフィールドワークは欠かすことはできず、年間を通じて多くの機会を設けている。現場で見た規模と研究室で行う規模の差を意識することは、技術を開発し社会に実装するために必要である。地域の課題の解決にシステム思考で活躍できる人材を育てるために、学内外で様々な活動を行っている。



国内最大級の布引高原風力発電所の2000kW級風車を見学



中間貯蔵工事情報センターで説明を受ける学生達(この後、中間貯蔵施設構内をバスで見学)



ヘルメットを着用して入構し、特定廃棄物最終処分場を見学

## 食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences

### 食と農をつなげて科学する

「農学専門教育」と「農学実践型教育」の2つの柱からなる農学教育により、実践的に農学を学び、食と農の課題に幅広く取り組む力を養う。

食品科学コース	農産物や食品の機能性や高付加価値化に関する技術や知識を学ぶ
農業生産学コース	農産物の安定生産、高品質・高収量化に関する技術と知識を学ぶ
生産環境学コース	持続的な農林業のための環境管理・保全に関する技術と知識を学ぶ
農業経営学コース	魅力的な農業経営、地域やフードシステムに関する知識と技能を学ぶ

### TOPICS

#### 農場基礎実習

入学後すぐ1年生から農場実習を開始する。大学の農場で稲、野菜、果樹、花卉を栽培し、作物栽培に必要な技術や管理方法に関する知識を習得する。播種、定植、摘果、肥培管理、病害虫管理、収穫・貯蔵等の基本的な作業を学ぶとともに農業機械や農機具の取り扱いについても学修する。この農場基礎実習を通して農業の基礎を身に付け、2年生以降の現地での実践につなげる。



質量分析装置での実験の様子



田植え実習の様子



森林実習



温室での実習



## 人間発達文化研究科 Graduate School of Human Development and Culture

地域の抱える課題を克服する「人材育成のエキスパート」を養成する。

人間発達文化研究科は、多様な現代的な教育課題に対応するため、今日、必要とされる高度な知識・技術を持って人材育成を促進させる「人材育成のエキスパート」を養成していくことを目的とする。同研究科は3専攻から構成されている。

いずれの専攻も大学院への進学者の教育とともに、県教育委員会の協力のもと現職教員研修の場としても機能し地域社会に貢献する。とくに学校臨床心理専攻では昼夜開講制をとり、社会人を含め多くの学生が研究を進めている。

教職実践専攻 (教職大学院)	・ミドル・リーダー養成コース ・教育実践高度化コース ・特別支援教育高度化コース	高度に学び続ける教員の資質・能力を備え、理想とする教員像と自らの役割を常に問い続け、教育課程を含む学校のマネジメント経験を積みながら教師力を向上させていく「教員のミドル・リーダー」を養成する
地域文化創造専攻	・人間発達支援領域 ・日英言語文化領域 ・地域生活文化領域 ・数理科学領域 ・スポーツ健康科学領域 ・芸術文化領域	修士レベルの文化的専門性を基盤に地域社会の多様な諸課題を解決するために必要な学際的コーディネート力を獲得し、さらにその力を次世代の創出に不可欠な人材育成力へと連動させる「地域支援エキスパート」を養成する
学校臨床心理専攻	・臨床心理領域 ・学校福祉臨床領域	自立支援・発達支援・社会支援の専門的知識とスキルを持つ「発達支援エキスパート」を養成する

## 地域政策科学研究科 Graduate School of Public Policy and Regional Administration

地域政策・地域社会を科学的に探究し、諸問題の解決へ学際的に挑む！

本研究科5つの履修分野の教育・研究に加え、各院生の研究テーマを他分野の価値観や手法と有機的に統合させて、地域の多様な政策的課題に一層高度なレベルで対応できる人材を養成する。社会人も積極的に受け入れ、社会人の専門的能力の向上を図ることで、地域社会の発展に寄与する。政策立案や新しい地域社会の形成のため複数の分野の教員指導の下、課題の解決を具体的に研究する。

地方行政	行政学・政治学の基礎理論及び地方自治体の行政を具体的な制度や実態に即しながら法的・政治的側面から研究する
社会経済法	地域社会における社会的・経済的諸問題を法的側面から理論的に研究する
行政基礎法	地域の行政の基礎となっている法制度や、その運用の実態を理論的な見地から探究する
社会計画	社会の基本構造及びそれに基づく地域社会の構造・問題把握を踏まえ、地域社会の再建、活性化に不可欠な社会計画について、特にそれを政策化する視点から研究する
地域文化	地域の生活を基礎とする地域社会の諸側面を、地域文化として総括する方法について研究するとともに、社会情報について理論的かつ実証的に研究する

## 経済学研究科 Graduate School of Economics

経済学・経営学の専門知識の習得と研究能力の養成を目指す。

本研究科には、経済学専攻・経営学専攻の2つの専攻がある。また、テーマ別に編成された科目群であるプログラムを設置している。従来の修士論文を執筆するコースと並んで、社会人の学び直し教育に対応すべく実務との関係を意識した課題研究コースを設定している。昼夜開講体制や長期履修制度、土日開講、集中講義、外部講師による講義科目の充実など、有職者の学びを支援する諸制度も整備している。

	修士論文コース	課題研究コース
経済学専攻	<地域産業復興プログラム> 地域産業復興の担い手となるエキスパートを養成	
	<グローバル政治経済学プログラム> グローバルな視点で地域と世界をつなぐエキスパートを養成	
経営学専攻	<会計税務プログラム> 高度な専門知識を有する次世代の会計専門家を養成	
		<ビジネスキャリア・プログラム (BCP)> 経営リテラシー・実践的な分析手法を学ぶ

**理工学の問題解決を通して持続可能な社会の構築に貢献する**

学士課程で培われた知識や技術をさらに進化させ、科学技術の進化に適應する高度で広範な教育研究を提供する福島大学大学院共生システム理工学研究科共生システム理工学専攻修士課程を2008(平成20)年度に開設した。年次進行で、2010(平成22)年度からは博士後期課程を開設(修士課程は博士前期課程と改称)し、2019(平成31)年度には共生システム理工学専攻に加えて環境放射能学専攻の修士課程を本研究科に開設している。さらに2021(令和3)年度には環境放射能学専攻博士後期課程を開設(修士課程は博士前期課程と改称)した。

共生システム理工学専攻 博士前期課程	数理・情報システム分野	数学、情報科学、経営システム工学、およびそれらを基礎とする数理・情報システム分野の研究
	物理・メカトロニクス分野	物理学、機械工学、電気電子工学、制御工学、およびそれらを基礎とする物理・メカトロニクス分野の研究
	物質・エネルギー科学分野	化学、材料工学、化学工学、エネルギー工学、およびそれらを基礎とする物質・エネルギー科学分野の研究
	生命・環境分野	生物学、心理学、地学、気象学、水文学、およびそれらを基礎とする生命・環境分野の研究
共生システム理工学専攻 博士後期課程	共生数理システム領域	機械・電子・制御、数理情報・コンピュータ科学、経営情報システム、技術経営(MOT)、生産管理とロジスティクスシステムに関する研究
	共生環境システム領域	機能性材料・資源循環・エネルギー技術、環境の実態把握、環境保全・環境再生、衛星観測やモデリング、人間環境システムの管理・計画、人間の心理・生理的仕組みに関する研究
環境放射能学専攻 博士前期課程	生態学分野	生態学、生物学、またはそれらを基礎とする放射生態学分野の研究
	モデリング分野	地球科学、現象数学、またはそれらを基礎とする放射能モデリング分野の研究
	計測分野	化学、物理学、機械工学、電気工学、またはそれらを基礎とする放射能計測分野の研究
環境放射能学専攻 博士後期課程	環境放射能領域	放射能(線)の計測、モニタリング計画、予測評価、環境修復、放射線防護、廃炉、中間貯蔵、浄化に関する研究

**学系** Researchers Department (**研究組織** Research System)

新制度設計のもとに教育組織は学類として、研究組織は学系として位置付けられた。現在、8つの学系が存在し、各教員は自己の専門領域に応じていずれかの学系に所属し、研究活動に従事している。各教員は学系を基盤に日々研究交流を行っている。そして今日、大震災・原発事故後の地域社会の多様なニーズに応えることを重要課題として意識し、学系プロジェクトや多様なプロジェクトを通して、自治体の再生や支援、農林漁業や製造業の復興・再生、学校・教育支援などに関わっている。

**教育学系**  
Education

人間の存在と社会ならびにそれらの発達を、教育との関係において、多面的・多角的、統合的に理解することを目的に研究を行っている。教育の現象を論じる本学系ならではの特徴である、多様なテーマと観点のもと、諸問題に理論的かつ実践的にアプローチし、体系的な知の創造に向けた模索と挑戦を重ねている。

**地域文化・言語学系**  
Regional Culture and Languages

日本、アジア、世界の諸地域の社会、思想、歴史、文化、文学、芸術、言語を対象とした基礎的研究・応用的研究を推進するとともに、領域を超えた研究の連携や地域との協働的活動を通して、人間や社会の諸相について様々な視点から探究する。

**健康・運動・心理学系**  
Health, Sports Science and Psychology

健康・運動・心理学系に所属する教員は、体育、スポーツ、健康科学、心理学、医学等を専門とし、人と社会の身体的・心理的健康に寄与する研究と実践を行っている。

**法・行政・社会学系**  
Law, Administration and Society

政策や行政の制度の実態を踏まえ、法・政治・行政学的視点で、社会的・経済的諸問題を研究している。また、社会の構造及び地域社会の問題を踏まえ、政策化・社会計画化する視点で、地域の諸課題を研究している。そして、学系領域相互の有機的関連も視野に入れた研究を進めている。

**経済・経営学系**  
Economics and Business Administration

経済・経営学系には大別して経済学・経営学・会計学の3つの研究分野がある。各分野では、基礎理論の発展に資する研究が積み重ねられるとともに、地域社会や企業等の抱える上記分野に関連する課題の解決に向けた研究も進められている。

**自然科学・情報学系**  
Natural Sciences and Informatics

自然科学・情報学系は、数学・物理学・化学・環境科学・情報科学分野を研究領域とする教員から構成されている。自然の真理を探究するとともに、環境保全や情報化社会などへの貢献も目指しながら研究している。

**応用理工学系**  
Applied Science and Technology

科学技術を社会に活かす目的を持って、研究を行っている。取り扱うテーマは多岐にわたり、学問分野横断的なテーマも数多くある。共同研究など、産学連携活動が盛んなことも特徴である。

**生物・農学系**  
Biological and Agricultural Sciences

多様な生物と地域環境をめぐる自然科学に取り組むとともに、農林水産業や食品産業を牽引する新時代の農学を展開する。放射能に関する研究や社会科学の研究とともに、福島ならではの持続可能な社会の創造に貢献する。





# 国際交流

INTERNATIONAL EXCHANGE

海外協定校 International Partner Institutions

2022.5.1

国名 Nation	大学名 University	締結年月日 Effective Since
中国 China	北京師範大学 Beijing Normal University	1990年12月11日 Dec. 11, 1990
	華東師範大学 East China Normal University	1995年7月1日 Jul. 1, 1995
	河北大学 Hebei University	1998年11月2日 Nov. 2, 1998
	中南財經政法大学 Zhongnan University of Economics and Law	2001年3月22日 Mar. 22, 2001
	西南交通大学 Southwest Jiaotong University	2011年9月1日 Sep. 1, 2011
	重慶理工大学 Chongqing University of Technology	2014年10月29日 Oct. 29, 2014
台湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University	2007年4月3日 Apr. 3, 2007
	文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages	2017年9月28日 Sep. 28, 2017
大韓民国 South Korea	韓国外語大学 Hankuk University of Foreign Studies	2006年3月14日 Mar. 14, 2006
	ソウル市立大学 Seoul National University	2011年1月27日 Jan. 27, 2011
	中央大学 Chung-Ang University	2014年11月19日 Nov. 19, 2014
	培材大学 Pai Chai University	2018年11月6日 Nov. 6, 2018
ベトナム Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 VNU University of Social Sciences and Humanities	2001年6月20日 Jun. 20, 2001
	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学 VNU University of Science	2007年9月24日 Sep. 24, 2007
	ホアセン大学 Hoa Sen University	2016年2月18日 Feb. 18, 2016
	トゥイロイ大学 Thuyloi University	2016年12月6日 Dec. 6, 2016
マレーシア Malaysia	マレーシア国際イスラム大学 International Islamic University Malaysia	2021年5月21日 May. 21, 2021
インドネシア Indonesia	シアクアラ大学 Syiah Kuala University	2014年7月8日 Jul. 8, 2014
フィリピン Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University	2017年7月11日 Jul. 11, 2017
オーストラリア Australia	クイーンズランド大学 University of Queensland	2001年10月26日 Oct. 26, 2001
アメリカ合衆国 U.S.A.	ウイスコンシン大学オークレア校 University of Wisconsin Eau Claire	1992年12月8日 Dec. 8, 1992
	ミドルテネシー州立大学 Middle Tennessee State University	1996年7月2日 Jul. 2, 1996
	ニューヨーク州立大学アルバニー校 University at Albany, State University of New York	2012年12月26日 Dec. 26, 2012
	コロラド州立大学 Colorado State University	2013年6月3日 Jun. 3, 2013
	サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University	2014年1月24日 Jan. 24, 2014
	オザークス大学 University of Ozarks	2015年6月10日 Jun. 10, 2015
	ジョージア大学 University of Georgia	2015年9月2日 Sep. 2, 2015
	セント・トーマス大学 University of St. Thomas	2017年11月17日 Nov. 17, 2017
カナダ Canada	ルイジアナ州立大学 Louisiana State University	2018年10月15日 Oct. 15, 2018
	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia	2016年4月28日 Apr. 28, 2016
	マクマスター大学 McMaster University	2017年8月4日 Aug. 4, 2017
英国 U.K.	スターリング大学 University of Stirling	2008年1月25日 Jan. 25, 2008
	ウィンチェスター大学 University of Winchester	2010年5月29日 May. 29, 2010
	グラスゴー大学 University of Glasgow	2017年3月6日 Mar. 6, 2017
	ポーツマス大学 University of Portsmouth	2017年6月7日 Jun. 7, 2017
	ノーサンブリア大学 Northumbria University	2017年7月13日 Jul. 13, 2017
ドイツ Germany	ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum	2009年10月8日 Oct. 8, 2009
	ハノーファー大学 Leibniz University Hannover	2015年6月10日 Jun. 10, 2015
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学 Ludwigshafen University of Business and Society	2016年4月21日 Apr. 21, 2016
	ミュンスター応用科学大学 FH Münster University of Applied Sciences	2018年5月16日 May. 16, 2018
オランダ Netherlands	ハンゼUAS・フローニンゲン大学 Hanze University of Applied Sciences, Groningen	2017年7月5日 Jul. 5, 2017
スペイン Spain	サラゴサ大学 University of Zaragoza	2018年2月28日 Feb. 18, 2018
ハンガリー Hungary	カーロリ・ガシュパール・カルピン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	2016年6月28日 Jun. 28, 2016
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest	2011年12月22日 Dec. 22, 2011
セルビア Serbia	ベオグラード大学 University of Belgrade	2017年3月6日 Mar. 6, 2017
スロベニア Slovenia	リュブリャナ大学 University of Ljubljana	2018年2月28日 Feb. 28, 2018
ベラルーシ Belarus	ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	2012年2月24日 Feb. 24, 2012
ロシア Russia	極東国立交通大学 Far Eastern State Transport University	2017年1月11日 Jan. 11, 2017
ウクライナ Ukraine	ウクライナ国立生命環境科学大学 National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine	2015年4月1日 Apr. 1, 2015
	チェルニーヒウ国立工科大学 Chernihiv National University of Technology	2015年4月1日 Apr. 1, 2015
	オデッサ国立環境大学 Odessa State Environmental University	2015年4月1日 Apr. 1, 2015
ノルウェー Norway	ノルウェー生命科学大学 Norwegian University of Life Sciences	2015年8月18日 Aug. 18, 2015
トルコ Turkey	アンカラ大学 Ankara University	2016年3月12日 Mar. 12, 2016
	中東工科大学 Middle East Technical University	2016年4月28日 Apr. 28, 2016
	エーゲ大学 Ege University	2017年3月6日 Mar. 6, 2017

国名 Nation	大学名 University
中国 China	華東師範大学 East China Normal University
	河北大学 Hebei University
	重慶理工大学 Chongqing University of Technology
台湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University
	文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages
大韓民国 South Korea	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreign Studies
	ソウル市立大学校 University of Seoul
	中央大学校 Chung-Ang University
	培材大学校 Pai Chai University
ベトナム Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 VNU University of Social Sciences and Humanities
	トゥイロイ大学 Thuy loi University
フィリピン Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University
アメリカ合衆国 U.S.A.	ニューヨーク州立大学アルバニー校 University at Albany, State University of New York
	コロラド州立大学 Colorado State University
	サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University
	オザークス大学 University of Ozarks
	セント・トーマス大学 University of St. Thomas
	ルイジアナ州立大学 Louisiana State University
英国 U.K.	ノーサンブリア大学 Northumbria University
	グラスゴー大学 University of Glasgow
	スターリング大学※ University of Stirling
	ウィンチェスター大学※ University of Winchester
ドイツ Germany	ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum
	ハノーファー大学 Leibniz University Hannover
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学 Ludwigshafen University of Business and Society
	ミュンスター応用科学大学 FH Münster University of Applied Sciences
オランダ Netherlands	ハンザUAS・フローニンゲン大学 Hanze University of Applied Sciences, Groningen
スペイン Spain	サラゴサ大学 University of Zaragoza
ハンガリー Hungary	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church
スロベニア Slovenia	リュブリャナ大学 University of Ljubljana
セルビア Serbia	ベオグラード大学 University of Belgrade
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest
ベラルーシ Belarus	ベラルーシ国立大学 Belarusian State University
ロシア Russia	極東国立交通大学 Far Eastern State Transport University
トルコ Turkey	アンカラ大学 Ankara University
	中東工科大学 Middle East Technical University
	エーゲ大学 Ege University

※ スターリング大学、ウィンチェスター大学は、本学学生派遣に係る付帯協定を締結

学生交流協定における交換留学 Student Exchanges

2021.4.1-2022.3.31

派遣大学 Host Institution	人数 Number of Students
中央大学校 Chung-Ang University	1

※ オンライン留学を含む

受入大学 Home Institution	人数 Number of Students
国立台北大学 National Taipei University	2
ベオグラード大学 University of Belgrade	1
ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum	2
カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	2
リュブリャナ大学 University of Ljubljana	2
ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	1
ノーサンブリア大学 Northumbria University	1

※ オンライン留学を含む

